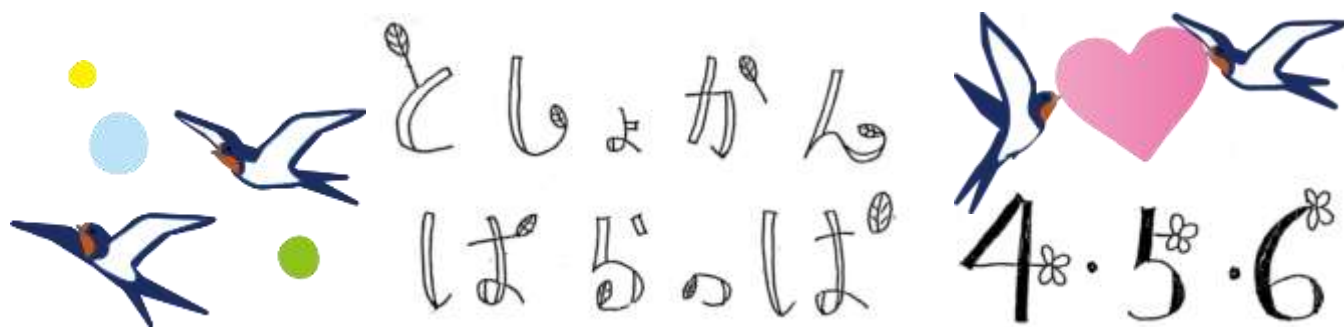




春は、ぽかぽか。おひさまの光をたくさんあびて、草や木もぐんぐん成長するよ。
みんなの心にも楽しさやおもしろさが広がって、心の栄養になる本を紹介します。



「昆虫たちの^{へんたい}変態
成長のたびに姿を変えるのは
何のため？」

海野和男／作
誠文堂新光社 **486ウ**

アオムシが葉っぱを食べてどんどん大きくなって、サナギになってチョウになるのは、知ってるよね。

この本は、^{こんちゅう}昆虫が成長するまでのさまざまなすがたを紹介しています。



「子どもに語る
アンデルセンのお話 2」

アンデルセン／著

こぐま社 **94ア2**

「みにくいアヒルの子」は絵本で読んだことがあるかな。物語でもぜひ読んでみてください。

アヒルの子の気持ちがせつなく伝わってくるよ。他にも「人魚姫」「マッチ売りの少女」などよく知られているお話が入っています。



「島のたんじょう」

ミリセント・E・セルサム／作
福音館書店 **45セ**

地球のあちこちでは、今も新しい島が生まれています。新しい島に生き物はどうやって住みついていくのでしょうか。



「みんないいかお」

まどみちお／詩
中川肇／詩・写真
懐風社 **911マ**

「かわいいな トマトって…」「りょうてのひらで ふうわりと つつんでみたくなる この かわいい はなが アサガオです…」

まわりを見て、心にうかんだ言葉を書きとめる。まどさんのすてきな詩の世界にようこそ！



「こんにちはアグネス先生」

K. ヒル／作

あかね書房 **93ヒ**

アラスカの小さな学校にアグネス先生がきてから楽しいことばかりおきます。

アラスカの暮らしの様子もわかる1年間のおはなしです。



新しい本をピックアップ 遠いところ(歴史・地理) 編

「縄文人の暮らし大研究 衣食住と心をさぐろう！」

岡崎務／著 PHP 研究所 21才

今から1万5千年前の縄文時代、人間の主食は、クリ、どんぐりでした。「どんぐりのロースト」や「石焼きどんぐりクッキー」など。サバイバルな生活がわかります。



「江戸のお店屋さん その弐」

藤川智子／作 ほるぷ出版 67フ2

江戸時代にタイムスリップしたら、何がほしいですか。おしゃれな着物を着てみたいなら、「太物問屋」に行ってみましょう。新しい着物をつくってもらったり、古着もおいであります。1巻も江戸時代のお店がいっぱい。いっしょに読んでみてください。

「池上彰の現代史授業 昭和編4 21世紀を生きる若い人たちへ」

池上彰／監修 ミネルヴァ書房 21イ

昭和50・60年代、お父さんやお母さんが子どもだった頃は何があったのか調べてみませんか。「バブル」って洗剤の名前みたいだけど、その時代のキーワードです。わかりやすく説明してあるのでおすすめです。シリーズ本で「昭和編」1～4と「平成編」1～4があります。



「世界のともだち 21 ブータン リクソルと伝統の暮らし」

斎藤亮一／写真・文 偕成社 38セ21

ブータンは日本から西の方角、南アジアにあって「幸せの国」と言われています。幸せの国の子どもは、どんな生活をしているのでしょうか。8歳の女の子リクソルのくらしがたくさんの写真と一緒に紹介されています。「世界のともだち」シリーズは、各国の子どもたちのふだんの暮らしを知ることができます。

「日本全国 給食図鑑」

フレーベル館 37二

給食で好きなものが出るとうれしいですね。給食は、全国各地で違うメニューになっています。羊の肉でつくったジンギスカン（北海道）、馬の肉のどんぶり（熊本県）…食べてみたい給食がきっと見つかることでしょう。「東日本編」と「西日本編」があり、それぞれ初めて見る給食がいっぱいです。



【図書館の利用案内】

- ★1人10冊 2週間かりられます。
- ★午前9時から午後5時まで開いています。
(大久保図書館は木曜日、午後7時まで開いています)
- ★お休みは、月曜日・図書整理日(第1金曜日)などです。
図書館カレンダーで確認してください。

大久保図書館 047-475-3213

本・雑誌は計10冊まで、
CD・DVDは2点まで
かいられます。

